

第9回 義肢適合支援のあり方研究会のご案内

切断者に対する義肢装着適合や歩行練習における技術介入には高い専門性と実践力が必要とされる。そこで、今回は医師、義肢装具士、理学療法士の連携に主眼を置き、各職種が共通理解として必要な情報について伝え合い、理解し合い、切断者の方々のためにより良い支援となる新しい一歩を探ることを目的に開催いたします。

開催日：平成29年2月19日(日) 10:00~16:00(受付 9:30~)

場 所：JR東京総合病院 リハビリテーション科

講 師：田中洋平(JR東京総合病院 医師)

原 和彦(埼玉県立大学 理学療法士)

石倉祐二(元石倉義肢製作所 義肢装具士)

久米亮一(吉田義肢装具研究所 義肢装具士)

豊田 輝(帝京科学大学 理学療法士)

岩下航大(鉄道弘済会義肢装具サポートセンター 理学療法士)

寺村誠治(JR東京総合病院 理学療法士)

宮城新吾(JR東京総合病院 理学療法士)

前田 愛(JR東京総合病院 理学療法士)

内 容：「各職種からみた断端管理と義肢装着のポイント」について各職種それぞれの立場からシンポジウム形式で発表する。また、切断者に対する臨床に即した基本的な評価(身体評価・ソケット適合評価・歩行評価)を解説する。

対 象：理学療法士・義肢装具士・その他義肢支援関係職種

定 員：40名(先着順)

参加費：3,000円

共 催：専門リハビリテーション研究会補装具研究部会・義肢適合支援のあり方研究会

後 援：公益社団法人東京都理学療法士協会

問い合わせ・申込先

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-1-3

JR東京総合病院 リハビリテーション科 担当：前田・渡辺・宮城

TEL：03-3320-2200(代表) E-mail：06share10@jreast.co.jp

申込方法

下記必須事項を記載し、E-mailにてお申し込みください。

必須事項：①氏名(フリガナ) ②所属 ③職種 ④連絡先(E-mail)

*申込期日は2017年1月末日まで(先着順)とさせていただきます。

第9回 義足適合支援のあり方研究会スケジュール

9:30~	受付開始
10:00~12:00	シンポジウム テーマ「各職種からみた断端管理と義肢装着のポイント」 座長：原和彦（埼玉県立大学） シンポジスト Dr：田中洋平（JR 東京総合病院） PT：岩下航大（鉄道弘済会義肢装具サポートセンター） PO：久米 亮一（吉田義肢装具研究所）
12:00~13:00	お昼休憩 ランチョンセミナー（メーカーによる義足パーツの説明）
13:00~14:30	評価 1) 身体評価 講師：前田 愛（JR 東京総合病院 PT） 2) ソケットの評価 講師：宮城新吾（JR 東京総合病院 PT）
14:40~15:40	3) 歩行の評価 講師：豊田輝（帝京科学大学 PT）
15:50~16:10	本研修会の振り返り 座長：寺村誠治（JR 東京総合病院 PT）
16:10~	TSB-P 作製デモ 説明者：石倉祐二（元石倉義肢製作所 PO） アンケート記入